

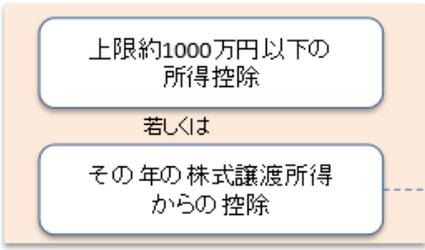
2016年1月 掲載	JIP's Direct「FOCUS」:	資本市場におけるリスクマネー供給について～郵政3社 IPOを機に考える個人の役割
	第1章	発行市場における個人の役割
	第2章	公募ファイナンスの概要と課題
	第3章	リスクマネー供給における個人の役割
	第4章	いくつかの可能性はイノベーションなのか

エンジェル投資家の 日米比較

	日本	米国
投資家数	約1万人	約23万人
年間投資額/件	約100～300万円	約5000万円
年間投資総額	約200億円	約2.5兆円

「エンジェルネットワークの形成促進に関する調査報告書」
平成20年経済産業省委託調査

エンジェル税制



米国や英国の様な成功した企業経営者のキャピタル減税ではない

プロ投資と個人の関係

個人の適格機関投資家
(金融資産10億円以上、届出義務)

個人の特定投資家
(金融資産3億円以上、証券会社等に申出)

プロ向けファンドに出資可能な個人
(金融資産1億円以上、証券口座開設1年以上)
(適格機関投資家特例業務の届出者の親・子会社等の役職員)

ベンチャーファンド特例

- ・ 上場会社の役員
- ・ 会社の財務等に1年以上携わった役職員等

